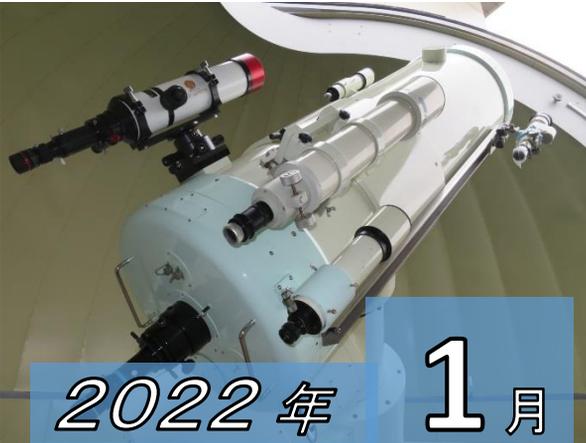


星の広場



〒488-0883 尾張旭市城山町長池下4517番地1
TEL 0561-52-1850 FAX 0561-52-1851



1月の観望天体

さんこうせいうん 散光星雲M42！ オリオン大星雲のトラペジウム

あか ほし はな かがや らゆ せいざ なか
 明るい星が華やかに輝く冬の星座。中でもひとき
 わ目立つのがオリオン座です。赤いベテルギウスと青白
 いリゲルの2つの1等星と2つの2等星でつくられる四
 角形の真ん中に、ななめに並ぶ3つの2等星「三つ星」
 が目印です。その三つ星の下（南）に小さな三つ星があ
 ります。この「小三つ星」の真ん中にある
 のが、有名な散光星雲、オリオン大星雲
 (M42)です。望遠鏡でのぞくと、鳥が
 はねを広げているようにガスが広がっている
 のがわかります。オリオン大星雲は星が
 生まれる場所としても注目されています。中心部の明る
 いところを高倍率で見ると、「トラペジウム」と呼ばれ
 る台形にならんだ4つの星が見られます。これらの星は
 数百万年ぐら前に生まれた赤ちゃん星です。強力な紫
 外線を出してまわりのガスを輝かせています。



1月の夜間観望会 日曜日 18:00~19:00

※夜間観望会は「スカイワードあさひ星の会」が運営します。
 ※小中学生は保護者と一緒に来てください。
 ※天候や機器の整備等で中止する場合があります。
 スカイワードあさひに16時以降にお問い合わせください。

開催日	主な観望天体
2日	スカイワードあさひが休館のため休みです
9日	月齢6の月、M42(オリオン大星雲)、天王星 M42はオリオン座の三つ星の南にある散光星雲です。
16日	月齢13の月、トラペジウム、M35 など トラペジウムはM42オリオン大星雲の中央に輝く四重星、 台形に星が並んでいます。
23日	M1(かに星雲)、カストル、M42 など M1は1054年におうし座に出現した超新星の残骸です。

※ 30日は第5日曜日のため開催しません。

1月の太陽観望会



黒点やプロ
 ミネンスなど
 の太陽活動を
 H α フィルター
 太陽観測専用
 望遠鏡で観察
 しましょう。

火・土・日曜日、祝日
 1日~3日は休みです

10:00~12:00
 13:00~15:00



プロミネンス
 黒点

1月の星空

2022年1月16日 午後7時

1月の惑星

- 水星 夕方の西の空
- 金星 明け方の東の空
- 火星 明け方の東の空
- 木星 夕方の西の空
- 土星 夕方の西の空
- 天王星 宵の南の空
- 海王星 宵の西の空

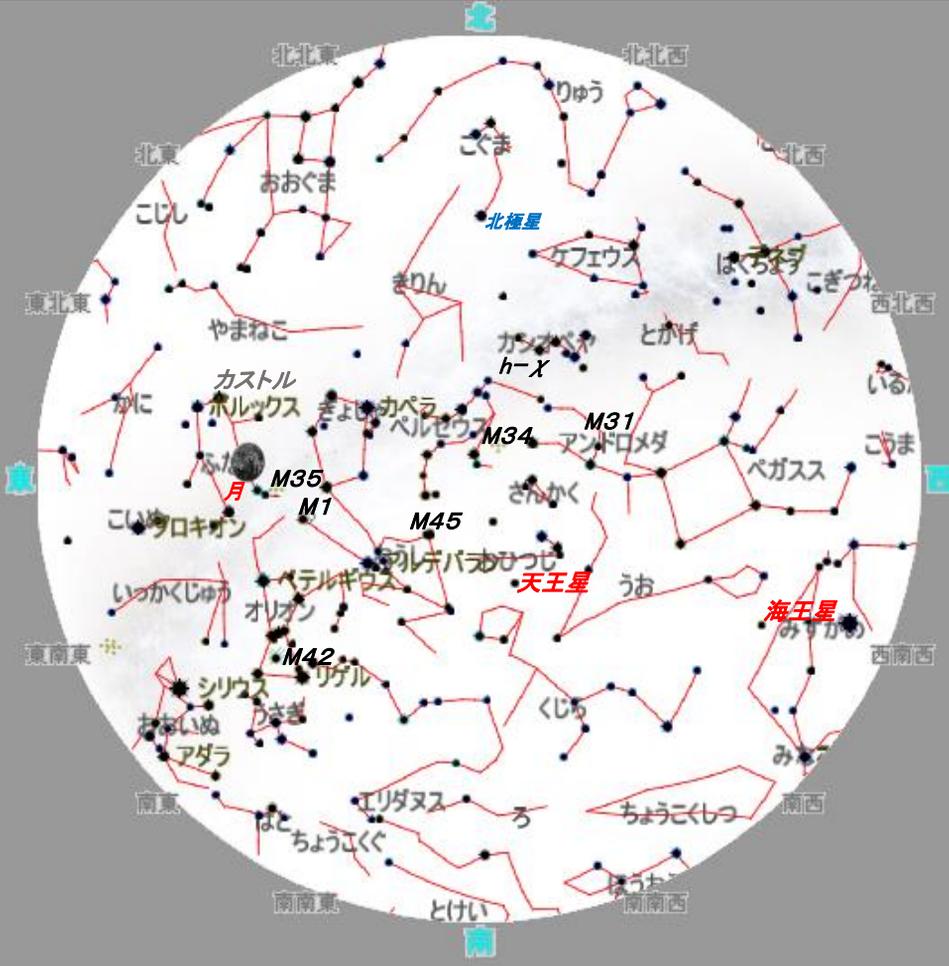
水星は夕方の西空で見られますが、7日に東方最大離角となり、その後だいに高度を下げていきます。

金星は9日に内合を迎え、1月末ごろには明け方の東の空で「明けの明星」として観望できるようになります。

火星は今年の12月に地球に接近します。今はまだ遠く、明るさや大きさは控えめで、明け方に姿を見せています。

木星と土星は夕方西空低く並んでいますが、すぐに地平に沈んでしまいます。

天王星は宵の南の空で観望好機が続いています。



日	曜	月齢	1月の主な天文現象
1	土	28.2	(元日)
2	日	29.2	
3	月	0.7	新月
4	火	1.7	地球が近日点通過 しぶんぎ座流星群が極大
5	水	2.7	(小寒) 月が土星に接近
6	木	3.7	月が木星に接近
7	金	4.7	水星が東方最大離角
8	土	5.7	
9	日	6.7	金星が内合
10	月	7.7	(成人の日) 上弦の月
11	火	8.7	
12	水	9.7	
13	木	10.7	
14	金	11.7	
15	土	12.7	



日	曜	月齢	1月の主な天文現象
16	日	13.7	
17	月	14.7	
18	火	15.7	満月
19	水	16.7	
20	木	17.7	(大寒)
21	金	18.7	
22	土	19.7	
23	日	20.7	水星が内合
24	月	21.7	
25	火	22.7	下弦の月
26	水	23.7	天王星が東矩
27	木	24.7	
28	金	25.7	
29	土	26.7	
30	日	27.7	
31	月	28.7	

4日 しぶんぎ座流星群が極大

三大流星群の一つで、毎年多くの流星が流れるため注目されます。極大は4日の午前6時ごろ。月はなく、天気さえよければ絶好の条件で観測できそうです。しぶんぎ座は現在はありません。放射点はりゅう座です。

